

特別企画： 平成 30 年 7 月豪雨 被災エリアの企業立地分析

被害集中した安芸、呉、東広島エリアに 6296 社 ～最新売上高合計 約 6 兆 4036 億 9100 万円～

はじめに

甚大な被害の発生した『平成 30 年 7 月豪雨』が発生してから 10 日あまりが経過した。広範囲にわたって浸水や土砂崩れが発生し、高速道路、国道や鉄道網などが寸断され、一時的に物流機能が完全にまひする状況に陥った。資材の調達のみならず、従業員の通勤も困難な状況が各企業で発生、操業停止に追い込まれたメーカーや商品が入荷できない小売業者など、地域経済に多大な悪影響を及ぼした。徐々に復旧作業は進んでいるが、住民生活を含めて完全復旧にはほど遠い状況が続きそうである。

■豪雨被害が特に大きいとみられるエリア



そこで、帝国データバンクでは2018年6月時点の企業概要データベース「COSMOS2」（147万社収録）の中から、企業の被害が特に大きいとみられる広島市安芸区、安芸郡、呉市、東広島市に本店を置く企業（個人経営を含む。金融機関、地方公共団体、NPO法人などを除く）を抽出し、業種別、売上規模別、従業員数（契約社員、非正規社員などを除く）別に集計・分析した。

調査結果（要旨）

1. 【広島市安芸区】

企業数 587 社、最新売上高合計 約 2622 億 2100 万円

2. 【安芸郡】

企業数 1112 社、最新売上高合計 約 3 兆 8651 億 9600 万円

3. 【呉市】

企業数 2559 社、最新売上高合計 約 9731 億 2400 万円

4. 【東広島市】

企業数 2038 社、最新売上高合計 約 1 兆 3031 億 5000 万円

5. 【エリア合計】

企業数 6296 社、最新売上高合計 約 6 兆 4036 億 9100 万円

1. 広島市安芸区（企業数 587 社、最新売上高合計 約 2622 億 2100 万円）

広島市に8つある区の一つ。売上高上位の企業には、石崎本店、マップス、すぎはらなど、大手自動車メーカーマツダの一次下請け企業のほか、日本製鋼所広島製作所が立地する。

業種別にみると、『建設』が587社中179社、構成比30.5%で最も多かった。次いで、『サービス』が115社（19.6%）で続いた。

売上規模別にみると、『5000万円未満』が587社中243社、構成比41.4%で最も多かった。次いで、『1億～10億円未満』（201社・34.2%）が続いた。『100億円以上』は3社あった。

従業員数別にみると、『10人未満』が587社中437社、構成比74.4%で最も多かった。『300人以上』は4社（0.7%）あった。

業種別			売上規模別			従業員数別		
	社数	構成比		社数	構成比		社数	構成比
農・林・水産	3	0.5%	5000万円未満	243	41.4%	10人未満	437	74.4%
金融	1	0.2%	5000万～1億円未満	95	16.2%	10人～50人未満	106	18.1%
建設	179	30.5%	1億～10億円未満	201	34.2%	50人～100人未満	23	3.9%
不動産	33	5.6%	10億～50億円未満	37	6.3%	100人～300人未満	17	2.9%
製造	89	15.2%	50億～100億円未満	8	1.4%	300人以上	4	0.7%
卸売	74	12.6%	100億円以上	3	0.5%	合計	587	100.0%
小売	66	11.2%	合計	587	100.0%			
運輸	27	4.6%						
サービス	115	19.6%						
合計	587	100.0%						

2. 安芸郡（企業数 1112 社、最新売上高合計 約 3 兆 8651 億 9600 万円）

広島市安芸区に隣接する府中町、海田町、坂町、熊野町の4町で構成される。自動車メーカー大手のマツダが本社を置く府中町を基点に、自動車関連メーカーが海田町、坂町とともに集積。熊野町は書道、化粧筆など各種筆の生産日本一として有名。

業種別にみると、『建設』が1112社中331社、構成比29.8%で最も多かった。次いで、『サービス』が270社（24.3%）で続いた。

売上規模別にみると、『5000万円未満』が1112社中446社、構成比40.1%で最も多かった。次いで、『1億～10億円未満』が371社（33.4%）で続いた。『100億円以上』は13社あった。

従業員数別にみると、『10人未満』が1112社中858社、構成比77.2%で最も多かった。

業種別			売上規模別			従業員数別		
	社数	構成比		社数	構成比		社数	構成比
農・林・水産	6	0.5%	5000万円未満	446	40.1%	10人未満	858	77.2%
金融	5	0.4%	5000万～1億円未満	216	19.4%	10人～50人未満	187	16.8%
建設	331	29.8%	1億～10億円未満	371	33.4%	50人～100人未満	34	3.1%
不動産	84	7.6%	10億～50億円未満	57	5.1%	100人～300人未満	21	1.9%
製造	181	16.3%	50億～100億円未満	9	0.8%	300人以上	12	1.1%
卸売	87	7.8%	100億円以上	13	1.2%	合計	1,112	100.0%
小売	99	8.9%	合計	1,112	100.0%			
運輸	49	4.4%						
サービス	270	24.3%						
合計	1,112	100.0%						

3. 呉市（企業数 2559 社、最新売上高合計 約 9731 億 2400 万円）

人口の規模は広島市、福山市に次ぐ県内3番目の都市。戦前は軍港として栄え、現在は造船、機械、鉄鋼などの製造業が地場産業。日新製鋼、淀川製鋼所、ジャパンマリンユナイテッドなど県外本社の大手企業の製造拠点がある。地場企業としては、中国木材（製材）、ダイクレ（グレーチング製造）などの国内トップメーカーがある。また、水産加工が盛んな地域でもある。

業種別にみると、『建設』が2559社中759社、構成比29.7%で最も多かった。次いで、『サービス』が485社（19.0%）で続いた。

売上規模別にみると、『5000万円未満』が2559社中1058社、構成比41.3%で最も多かった。次いで、『1億～10億円未満』が846社（33.1%）で続いた。『100億円以上』は13社あった。

従業員数別にみると、『10人未満』が2559社中2006社、構成比78.4%で最も多かった。

業種別	社数	構成比	売上規模別	社数	構成比	従業員数別	社数	構成比
農・林・水産	30	1.2%	5000万円未満	1,058	41.3%	10人未満	2,006	78.4%
金融	17	0.7%	5000万～1億円未満	489	19.1%	10人～50人未満	412	16.1%
建設	759	29.7%	1億～10億円未満	846	33.1%	50人～100人未満	82	3.2%
不動産	154	6.0%	10億～50億円未満	144	5.6%	100人～300人未満	45	1.8%
製造	340	13.3%	50億～100億円未満	9	0.4%	300人以上	14	0.5%
卸売	299	11.7%	100億円以上	13	0.5%	合計	2,559	100.0%
小売	327	12.8%	合計	2,559	100.0%			
運輸	148	5.8%						
サービス	485	19.0%						
合計	2,559	100.0%						

4. 東広島市（企業数 2038 社、最新売上高合計 約 1 兆 3031 億 5000 万円）

灘、伏見と並んで日本三大酒処として知られる西条には清酒メーカーが集積。企業の誘致に積極的で、マイクロンメモリジャパン広島工場、シャープ東広島工場などがある。地場企業では、賀茂鶴酒造、精米機械最大手のサタケ、100円ショップの大創産業などが本社を置いている。

業種別にみると、『建設』が2038社中532社、構成比26.1%で最も多かった。次いで、『サービス』が489社（24.0%）で続いた。

売上規模別にみると、『5000万円未満』が2038社中863社、構成比42.3%で最も多かった。次いで、『1億～10億円未満』が691社（33.9%）で続いた。『100億円以上』は12社あった。

従業員数別にみると、『10人未満』が2038社中1593社、構成比78.2%で最も多かった。

業種別	社数	構成比	売上規模別	社数	構成比	従業員数別	社数	構成比
農・林・水産	41	2.0%	5000万円未満	863	42.3%	10人未満	1,593	78.2%
金融	8	0.4%	5000万～1億円未満	358	17.6%	10人～50人未満	340	16.7%
建設	532	26.1%	1億～10億円未満	691	33.9%	50人～100人未満	58	2.8%
不動産	155	7.6%	10億～50億円未満	102	5.0%	100人～300人未満	32	1.6%
製造	316	15.5%	50億～100億円未満	12	0.6%	300人以上	15	0.7%
卸売	154	7.6%	100億円以上	12	0.6%	合計	2,038	100.0%
小売	236	11.6%	合計	2,038	100.0%			
運輸	107	5.3%						
サービス	489	24.0%						
合計	2,038	100.0%						

5. エリア合計（企業数 6296 社、最新売上高合計 約 6 兆 4036 億 9100 万円）

広島市安芸区、安芸郡、呉市、東広島市の4市区郡に本社を置く企業数は6296社あることがわかった。

業種別にみると、『建設』が6296社中1801社、構成比28.6%で最も多かった。次いで、『サービス』（1359社・21.6%）、『製造』（926社・14.7%）、『小売』（728社・11.6%）が続いた。

売上規模別にみると、『5000万円未満』が6296社中2610社、構成比41.5%で最も多かった。次いで、『1億～10億円未満』（2109社・33.5%）、『5000万～1億円未満』（1158社・18.4%）が続いた。『100億円以上』は41社（0.7%）あった。

従業員数別にみると、『10人未満』が6296社中4894社、構成比77.7%で最も多かった。次いで、『10人～50人未満』（1045社・16.6%）が続いた。

まとめ

平成30年7月豪雨により広島県内で企業の被害が特に大きいとみられる広島市安芸区、安芸郡、呉市、東広島市の4市区郡のエリアに本社を置く企業は6296社あり、最新売上高の合計は約6兆4036億9100万円だった。

災害発生当初は自社（工場・店舗）の損壊のほか、交通網の遮断、停電、断水などの被害が発生したが、急ピッチで進められている復旧作業により、物流機能をはじめ徐々に正常化に向かっている。ただ、被災した企業においては、売り上げの減少や復旧費用の負担で収益悪化が懸念されるばかりでなく、事業の継続を断念せざるを得ないケースも起こりうる。エリアの経済には大きな痛手といえ、今後は被災した企業に対する各方面からのサポートを急ぐ必要がある。

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 広島支店情報部 担当：藤井・松岡
TEL：082-247-5930 FAX：082-249-1242

業種別

	広島市 安芸区	安芸郡	呉市	東広島市	合計	構成比
農・林・水産	3	6	30	41	80	1.3%
金融	1	5	17	8	31	0.5%
建設	179	331	759	532	1,801	28.6%
不動産	33	84	154	155	426	6.8%
製造	89	181	340	316	926	14.7%
卸売	74	87	299	154	614	9.8%
小売	66	99	327	236	728	11.6%
運輸	27	49	148	107	331	5.3%
サービス	115	270	485	489	1,359	21.6%
合計	587	1,112	2,559	2,038	6,296	100.0%

売上規模別

	広島市 安芸区	安芸郡	呉市	東広島市	合計	構成比
5000万円未満	243	446	1,058	863	2,610	41.5%
5000万～1億円未満	95	216	489	358	1,158	18.4%
1億～10億円未満	201	371	846	691	2,109	33.5%
10億～50億円未満	37	57	144	102	340	5.4%
50億～100億円未満	8	9	9	12	38	0.6%
100億円以上	3	13	13	12	41	0.7%
合計	587	1,112	2,559	2,038	6,296	100.0%

従業員数別

	広島市 安芸区	安芸郡	呉市	東広島市	合計	構成比
10人未満	437	858	2,006	1,593	4,894	77.7%
10人～50人未満	106	187	412	340	1,045	16.6%
50人～100人未満	23	34	82	58	197	3.1%
100人～300人未満	17	21	45	32	115	1.8%
300人以上	4	12	14	15	45	0.7%
合計	587	1,112	2,559	2,038	6,296	100.0%